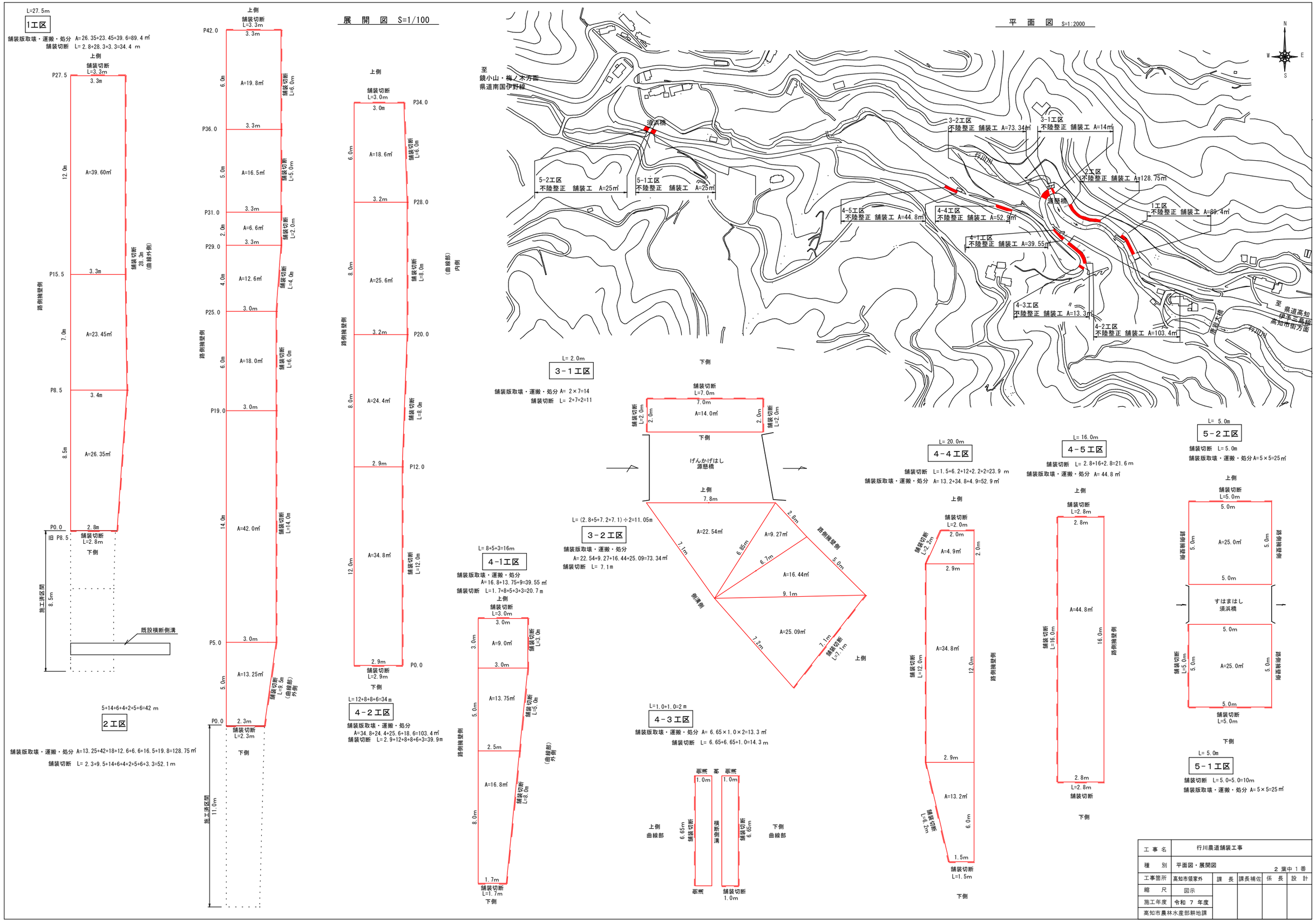
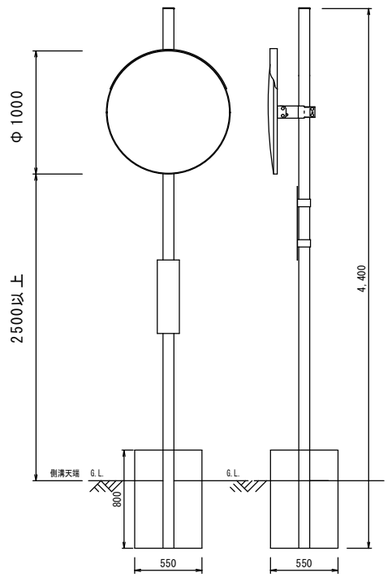
展　開　図　S=1/100



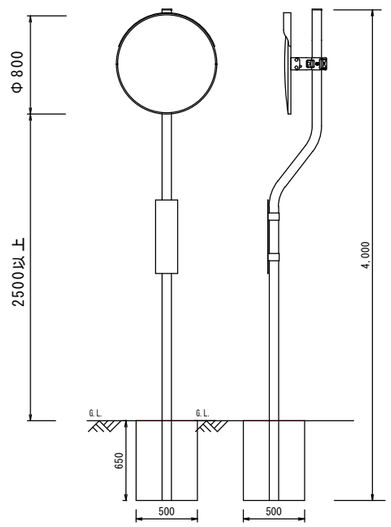
工事名	行川農道舗装工事				
種別	平面図・展開図			2 葉中 1 番	
工事箇所	高知市領家外	課長	課長補佐	係長	設計
縮尺	図示				
施工年度	令和 7 年度				
高知市農林水産部耕地課					

道路反射鏡　構造図
S=1:25

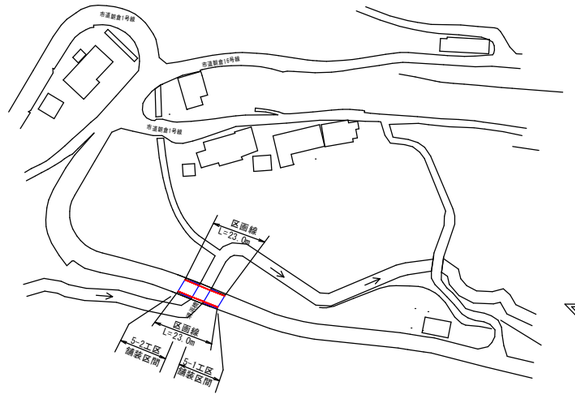
一面用
直柱

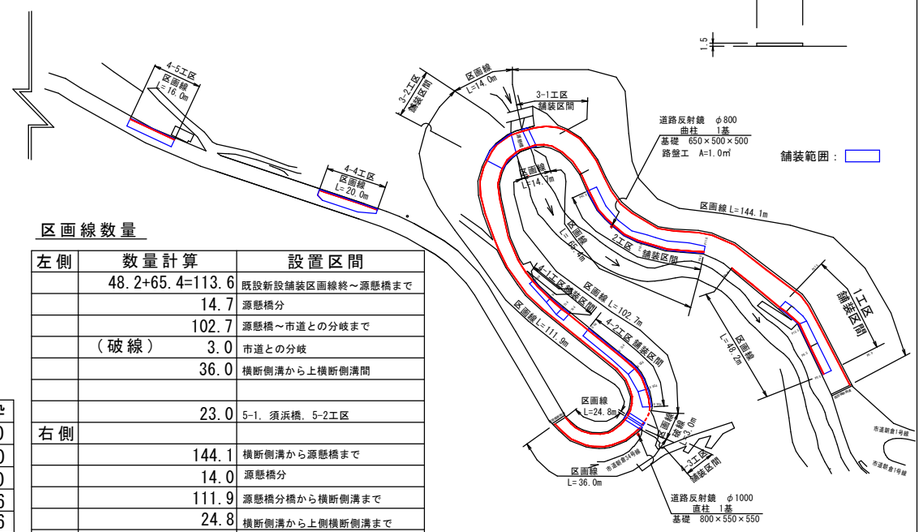


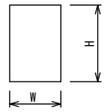
一面用
曲柱



区画線　道路反射鏡　設置図
S=1:1000

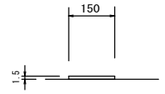






区画線　S=1:10

溶融式
W=15cm
塗布厚 t=1.5mm



基礎寸法

規格	H×L×W	ｺﾝｸﾘｰﾄ	型枠
600S	650×500×500	0.16	1.30
600W	650×500×500	0.16	1.30
◎800S	650×500×500	0.16	1.30
800W	800×550×550	0.24	1.76
◎1000S	800×550×550	0.24	1.76
1000W	1000×550×550	0.30	2.20

区画線数量

左側	数量計算	設置区間
	48.2+65.4=113.6	既設新設舗装区画線終～源懸橋まで
	14.7	源懸橋分
	102.7	源懸橋～市道との分岐まで
	（破線）3.0	市道との分岐
	36.0	横断側溝から上横断側溝間
	23.0	5-1，須浜橋，5-2工区
右側		
	144.1	横断側溝から源懸橋まで
	14.0	源懸橋分
	111.9	源懸橋分橋から横断側溝まで
	24.8	横断側溝から上側横断側溝まで
	20.0	4-4工区
	16.0	4-5工区
	23.0	5-1，須浜橋，5-2工区

左側計　113.6+14.7+102.7+36.0+23=290
右側計　144.1+14+111.9+24.8+20+16+23=353.8
実線計　290+353.8=643.8 m　　破線計　3.0 m

道路反射鏡集計表

No.	設置工区	規格 600S φ76.3×3.6m	600W φ76.3×4.0m	800S φ76.3×4.0m	800W φ89.1×4.4m	1000S φ89.1×4.4m	1000W φ101.6×4.8m	鏡体 φ600	φ800	φ1000	ステンレス 注意板 600×180×1 取付ﾊﾞﾝﾄﾞ2個付 防錆処理鋼板 無反射	支柱 φ=76.3 L=3.6m	φ=76.3 L=4.0m	φ=89.1 L=4.4m	φ=101.6 L=4.8m	支柱曲加工 φ=76.3	φ=89.1	φ=101.6	電共金具（メッキ）	補助金具 脚本 2本1組	基礎工 削孔 φ77～90	φ90～110	φ110～128	コンクリート 500	550	700	m3	備考
1	2工区			1					1		1		1			1								1			0.16	
2	4-3工区					1				1	1			1											1		0.24	
	合計	－ 基	－ 基	1 基	－ 基	1 基	－ 基	－ 枚	1 枚	1 枚	2 枚	－ 本	1 本	1 本	－ 本	1 本	－ 本	－ 本	－ 組	－ 組	－ 孔	－ 孔	－ 孔	1 基	1 基	－ 基	0.40 m3	

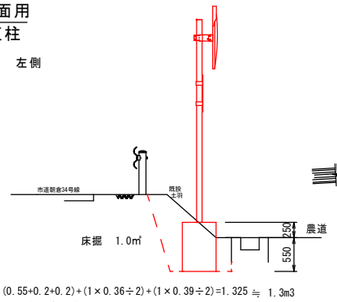
数量計算

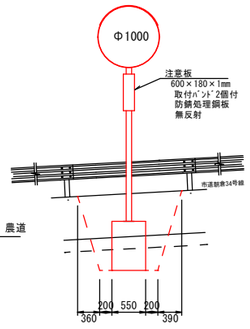
	源懸橋前後		横断側溝前後						須浜橋前後						
舗装延長 ＝	27.5m	42.0m	2.0m	11.05m	16.0m	34.0m	2.0m	20.0m	16.0m	5.0m	5.0m	180.55m	180.6	m
工区	1工区	2工区	3-1工区	3-2工区	4-1工区	4-2工区	4-3工区	4-4工区	4-5工区	5-1工区	5-2工区		数量	
舗装切断 ＝	34.4	52.1	11	7.1	20.7	39.9	14.3	23.9	21.6	10	5	240.0	240	m
舗装取壊し ＝	89.4	128.75	14	73.34	39.55	103.4	13.3	52.9	44.8	25	25	609.44	610	㎡
舗装殻運搬処分 ＝	609.44 × 0.04											24.3776	24	m3
切断泥水 ＝	0.023 × 0.04 × 240.0											0.2208	0.221	m3
泥水処分 ＝	0.2208 × 1.4											0.30912	0.309	t
不陸整正　補足材有t=3cm ＝	89.4	反射鏡路盤工分 128.75-0.65=128.1	14	73.34	39.55	——	13.3	52.9	44.8	25	25	505.39	505	㎡
不陸整正　補足材有t=6cm ＝						103.4						103.4	103	㎡
路盤工　t=10cm ＝		0.65										0.65	0.7	㎡
表層工　t=4cm ＝	89.4	128.75	14	73.34	39.55	103.4	13.3	52.9	44.8	25	25	609.44	609	㎡
区画線　w=15cm　実線 ＝	上図　数量計算表より											643.8	640	m
破線 ＝												3.0	3	m
道路反射鏡基礎　床掘 ＝		0.7					1.3					2.0	2	m3
道路反射鏡基礎　埋戻 ＝		0.5					1.1					1.6	2	m3
反射鏡Φ800 ＝		1										1	1	本
反射鏡Φ1000 ＝							1					1	1	本
注意板 ＝		1					1					2	2	組
道路反射鏡基礎　型枠 ＝		1.30					1.76					3.06	3	㎡
道路反射鏡基礎　ｺﾝｸﾘｰﾄ ＝		0.16					0.24					0.4	0.4	m3

数量明細

構造物取壊工			
	アスファルト舗装切断（厚t=4cm）	L=	240 m
	〃　舗装取壊　（厚t=4cm）	A=	610 m2
	〃　運搬（ｱｽﾌｧﾙﾄ殻）	V=	24m3
	〃　処分（ｱｽﾌｧﾙﾄ殻）	V=	24 m3
	〃　切断泥水運搬	V=	0.2m3
	〃　切断泥水処分	t=	0.3 t
舗　装　工			
	不陸整正（補足材29mm以上34mm未満）	A=	505 m2
	不陸整正（補足材55mm以上61mm未満）	A=	103 m2
	路盤工（t=10cm）	A=	0.7 m2
	表　層　工　（仕上げ厚t= 4cm）	A=	609 m2
	区画線 溶融式 W=15cm　t=1.5mm　実線	L=	640 m
	区画線 溶融式 W=15cm　t=1.5mm　破線	L=	3 m
安全施設工			
	Φ800用 支柱・基礎設置　下地亜鉛めっき+静電粉体塗装 鋼管Φ76.3×3.2×4.000mm	N=	1 基
	道路反射鏡支柱　曲げ支柱加算　Φ76.3用	N=	1 本
	鏡体設置　ステンレス　丸型 Φ800.1面用 時間的制約無　横労材	N=	1 基
	Φ1000用支柱・基礎設置　下地亜鉛めっき+静電粉体塗装 鋼管Φ89.1×3.2×4.400mm	N=	1 基
	鏡体設置　ステンレス　丸型 Φ1000.1面用 時間的制約無　横労材	N=	1 基
	注意板　防錆処理鋼板　600mm×180mm×1mm　無反射　取付バンド2個付き	N=	2 組
	※支柱・基礎設置に伐根り・埋戻しを含む 残土ア=(1.6÷0.9)=0.2 m3　4-3工区基礎周辺に存置		
安全工			
	交通誘導員B		14 人

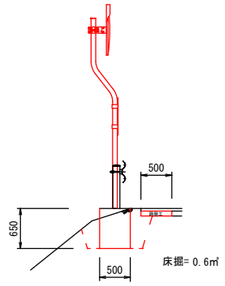
一面用 直柱
4-3工区　左側

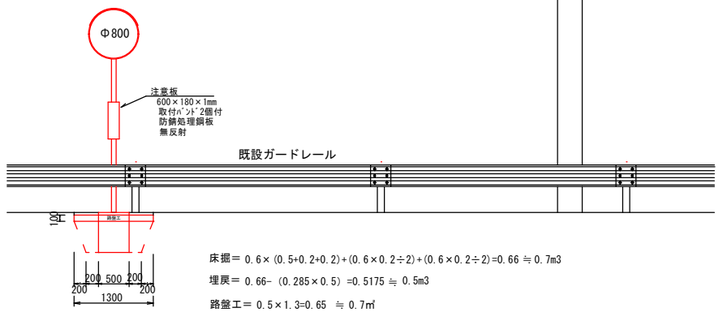




床掘＝ 1.0×(0.55+0.2+0.2)+(1×0.36÷2)+(1×0.39÷2)=1.325 ≒ 1.3m3
埋戻＝ 1.325-(0.404×0.55)=1.1028 ≒ 1.1m3
（地中部カーブミラー基礎）

一面用 曲柱
2工区　左側

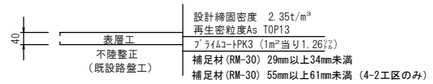




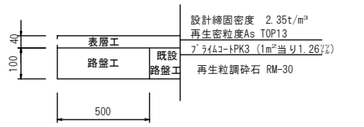
床掘＝ 0.6×(0.5+0.2+0.2)+(0.6×0.2÷2)+(0.6×0.2÷2)=0.66 ≒ 0.7m3
埋戻＝ 0.66-(0.285×0.5) =0.5175 ≒ 0.5m3
路盤工＝ 0.5×1.3=0.65 ≒ 0.7㎥

舗装構成図　S=1:10

（打換え部）



（掘削部・道路反射鏡基礎部）



工事名	行川農道舗装工事				
種別	舗装構成図・構造図・区画線等設置図・数量計算 2 葉中 2 番				
工事箇所	高知市領家外	課長	課長補佐	係長	設計
縮尺	図示				
施工年度	令和 7 年度				
高知市農林水産部耕地課					